



『ゲーム大会のひとコマ』

利用者自治会主催のゲーム大会。

最後は笑顔で記念撮影。

社会福祉法人 井川町福祉会

障害者支援施設 **桐ヶ丘**

南秋田郡井川町寺沢字綱木沢133-2

TEL (018) 874-2272

FAX (018) 874-2273

Eメール kirigaoka-akita@io.ocn.ne.jp

<http://www.kirigaoka.org>



就任のごあいさつ

施設長 川村 金高

この四月から特別養護老人ホーム「さくら苑」から「桐ヶ丘」に異動して参りました。三十四年前、介護職員として最初にスタートしたのが桐ヶ丘でした。その後、何回か異動を繰り返して十二年ぶりに、また桐ヶ丘でお世話になることになりました。新たな思いで頑張りたいと思いますのでよろしくお願い申し上げます。

これからの施設運営において最も大きな課題は、人材の確保と人材の育成であることは誰もが承知しているところであります。今後、色々な対策を講じていかなければなりません。私が最も力を入れていきたいことは、ハラスメントの無い職場環境をつくることです。パワハラやマタハラ等で仕事への意欲や自信を失い、時には心身の健康や命すら危険にさらされる場合もあります。そして、職場全体の雰囲気や職員の意欲の低下となり、人材の流出につながります。また、施設のイメージの悪化などを通じて経営上大きな損失につながるからです。当法人においても、この二月に「職場におけるハラスメント防止規程」をつくり、法人全体で取り組んでいくことになりました。

当施設に「福沢諭吉訓」が飾られています。その中の一つに「世の中

で一番美しいことはすべてのものに愛情をもつことである。」とありました。私の立場で解釈すると「職員同士がお互いに相手のことや相手の為に思いやること」だと思います。私たちの仕事はコミュニケーションで成り立っています。機械的なコミュニケーションなのか、愛情のあるコミュニケーションなのか。天と地ほどの差が生じます。

アメリカの心理学者によると、人と話をした際に内容が相手に伝わる割合は、態度や表情、ジェスチャーなどの視覚情報からが五十五%、声のトーンなど聴覚情報からは三十八%、言葉の内容そのものからは七%だそう。すなわち九割以上は心の状態が形として現れてくる場所なのです。だからこそ、相手を思いやることを意識したコミュニケーションが重要になるということです。

今年度、私のテーマはハラスメントのない職場づくりのために、まずは職員ひとり一人をしっかりと励ましていきたいということです。励ましこそ愛情を具体的に表現していると思うからです。

どうか前任者同様、変わらぬご指導ご支援をよろしくお願い申し上げます。

優良民間社会福祉事業施設に対する 御下賜金の拝受について

令和二年二月二十三日の天皇誕生日に際し、民間社会福祉事業御奨励のため、天皇陛下より桐ヶ丘に対して金員を御下賜されるとの通知が秋田県健康福祉部長よりありました。令和二年二月十九日午後一時に秋田県庁秋田県知事室にて当該施設の運営主体である社会福祉法人井川町福祉会の中山英悦理事長が秋田県知事より伝達書及び御下賜金を拝受しました。

日 時 令和二年二月十九日(水)

午後一時から

場 所 秋田県庁知事室

拝受施設 障害者支援施設桐ヶ丘

伝達者 秋田県知事 佐竹敬久

拝受者 社会福祉法人井川町福祉会
理事長 中山英悦

随行者 障害者支援施設桐ヶ丘
施設長 松田茂喜

技 師 山崎紀幸

健康福祉部長

立会人 健康福祉部次長

福祉政策課長

障害福祉課長



グループ外出

皆さんが行きたいお店を選びランチへ出かけました。
まちのぞんでいた料理を目の前に、自然と笑顔になりました。



こんなに食べられるかな~!?



おいしいお寿司に箸がすすみます!



ノンアルだけでも至福の一杯!



バク!ムグ!ング!



どんどん食べちゃうからね!!



うめなあ~



選ぶのも楽しみの1つ!



食ったあ~!満足だあ~!



肉!肉!肉!!夢中です!



どれもこれも美味しそう~!



ガッツリ!!



お口をア~ン♡



笑いが止まりません~

桐ヶ丘祭

令和元年十月十九日(土)

作品展示や出店、バザー等、アトラクションでは岡村動物プロダクションの皆さんによる、動物との触れ合いや犬、鷹のショーなど目白押しの内容でした。利用者の皆さんが、家族と一緒に楽しい時間を過ごす場面が印象に残り、「家族」をテーマに写真をピックアップしてみました。





係からコメント

行事担当 黒川 諭

十月十九日に第三十四回桐ヶ丘祭が開催されました。令和初の桐ヶ丘祭ということで、係一同利用者さんの心に残る桐ヶ丘祭にしたいとの思いで準備を進めてまいりました。お馴染みの喫茶コーナーや食堂をはじめ、焼き鳥、南秋つくし苑さん、じまんこハウスさんの手作り品の販売、小田島アクテイさんの福祉用具展示を行い、チャリティバザーでは売り上げ金を、日本赤十字社秋田県支部を通し十月の台風十九号災害義援金へ募金しました。

アトラクションでは秋田市にある岡村動物プロダクション様による動物ふれあい体験・紀州犬のショー・鷹匠体験などを行いました。普段直接見ることが少ない様々な動物と触れ合い、普段とは違った利用者さんの笑顔を見ることができ本当に嬉しく思いました。

新元号令和となり時代も日々変化しています。今回のテーマ「輝く時代、新たな一歩を」の通り桐ヶ丘も輝く時代になるよう一歩一歩進んでいきたいと思えます。

ゲーム大会

令和元年十一月十四日(木)

第三十二回利用者自治会主催のゲーム大会が開催されました。
サイコロをころがす手に、おもわず力がはいりました。



顔見合わせ真剣勝負です!



仮装してさらに気分UP!!



皆でゲームつて楽しいなあ~



クリスマス会

令和元年十二月十九日(木)

「モコ&キューズバンド」を招き、飲み物とケーキでメリークリスマス。



はい、ポーズ!ニヨッ



メリークリスマス!!
カンパイ!



生バンド、最高でした!



利用者を代表して



今年も良い一年を過ごせますように



ユニークなトークとマジックに笑い声がいっぱいでした！



健康祭・新春のつどい

令和二年一月十六日(木)

「健康祭」では、利用者の皆さんや職員一同の健康祈願を行うとともに、利用者さんで還暦を迎える方の年祝いをを行いました。「新春のつどい」では、干支にちなんだ和菓子と抹茶を食べながら「ミスター北さん」によるマジックショーを楽しみました。

ご結婚おめでとう

入籍 令和元年十二月二十四日

生活支援員 瀬下 明人

生活支援員 瀬下 はづき

(旧姓 武石)



♡末永くお幸せに♡



お誕生おめでとう

令和2年3月20日生

小野^{ぞあ}宇杏ちゃん(長女)

ママ 生活支援員 小野空見



新入所者



令和二年 一月八日付
石橋喜代春さん

短期入所から三年。一月八日から入所となりました。これまで以上、皆さん宜しくお願いいたします。

退所

令和元年十一月十五日付

伊藤 広夫さん
令和元年十二月二十三日付

千田 稔さん

お悔やみ

令和元年十二月二十八日逝去

松村 俊幸さん
令和二年一月十八日逝去

鈴木 勝則さん
心よりご冥福をお祈り申し上げます。

職員採用



令和元年 十二月十六日付
事務員 湊 晴子

昨年十二月より桐ヶ丘で事務を担当させていたしております。まだ慣れない私に「頑張って！」と利用者さんの方から声を掛けていただくこともあり、温かい気持ちになると同時に身の引き締まる思いです。これからも、利用者の皆様が無事生活ができるよう心配りを忘れず、努力をして参りたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。



令和二年 一月六日付
生活支援員 江口 殊勝

桐ヶ丘勤務となり約二ヶ月となりました。今までは主に老人福祉施設での仕事でしたが、障害者支援施設ははじめてで、早く慣れて利用者さんの生活の力になれるよう頑張ります。利用者さんの中には、気軽に話しかけてくれる方もいてとても嬉しいです。これからもよろしくお願ひします。



令和二年 三月一日付
生活支援員 千田 悟司

三月より勤務することになりました。仕事内容が今までと違い戸惑う事も多々ありますが、早く皆様のお役に立てる様仕事を覚えて頑張りたいと思います。



令和二年 三月一日付
看護師 吉田 大生

三月より看護として勤務しております。利用者さんの顔と名前を覚えるのに苦労している毎日です。利用者さんの疾患やどのような障害を持っているのか一日でも早く把握して関わっていききたいと思ひます。利用者さんが日々楽しく生活できるように努力し自分自身も成長していききたいと思ひますのでよろしくお願ひします。



令和二年 三月一日付
生活支援補助員 工藤 一代

三月から生活支援補助員として働くことになりました。介護のお仕事は初めてなので先輩の手法を見ながら日々勉強しています。一日でも早く、皆さんの名前と顔を覚えられるように頑張りたいです。

職員退職

令和元年十一月三十日付

主任事務員 石井万里子
令和二年三月三十一日付

施設長 松田 茂喜

職員異動

令和二年四月一日付

桐ヶ丘よりさくら苑へ
施設支援課長 齋藤 真実
副主任介護職員 菅生 善彰
介護職員 瀬下はづき

さくら苑より桐ヶ丘へ
施設長 川村 金高
支援課長 藤田 円
副主任生活支援員 工藤 芳紀
生活支援員 畠山 瑠衣

書意もどろり。おまじな。

わしや歯科医院 様 飲み物
あいざわ胃腸科クリニック 様 飲み物
宇野春一さんのご家族 様 飲み物
(清拭布縫製ボランティア)
井川町更生保護女性会 様
赤沢婦人会 様
井川町婦人会 様
井川義務教育学校五年生 様
お米三・三合
たくさんの方々よりご協力を頂きありがとうございます。

編集後記

例年にならない暖冬で、降雪量も少なく過ごしやすい冬期間だったのではないのでしょうか。しかし、世界的に新型コロナウイルスが流行しており、今後どうなることか不安が募りますが、職員もプロ意識を持って行動し、感染予防対策に努めてまいります。皆様もご自愛ください。

編集委員より